

2017-2018年度
国際ロータリーテーマ

第2610地区 富山第4分区

Rotary  Takaoka West



ロータリー:
変化をもたらす

高岡西ロータリークラブ

2018. 7. 4

No. 2072

④⑥⑦

創立 1966年10月26日 認証 1967年1月25日 [国内創立順位 785] ● 会長 石黒孝志 ● 幹事 引田 均 ● クラブ会報 川津良成、前波 強、金森勇四郎、大原弘之、辻 美也子、伊勢豪範

第2490回 例会 2018年6月13日(水)

会長挨拶

石黒会長

今日はとても爽やかな日です。と思うのは私だけのようですが、これが最後の通常例会での挨拶です。今日までの1年間、いろいろな判断を求められました。その時々正しい答えは何かと悩みましたが、そう簡単には答えも出ず、「そもそも『正しい』って何だ?」とまた悩みました。そこで「正しい」の語源を調べますと「正しい」の「しい」は「おいしい」「やさしい」といった多くの言葉に共通する、形容詞を作るための土台のようなもので、意味を担うものはその前の「ただ」です。この「ただ」は「ただ一人」「この品はただ」つまり「唯一」あるいは「無料」と言う意味の「ただ」で、「ただしい」の語源はこの二つと同じなのです。「ただ」という語のもともとの意味は「そっくりそのまま、ほかの要素が入り込まない」ことです。確かに「ただ一人」とは「人が一人いて、ほかの人は入り込まない」状態です。又「無料」とは「この品をどうぞ」と差し出されて「いくらですか?」「いえ、お金はいりません、ただ 受け取ってください」から「無料」の意味の名詞「ただ」が生まれました。「正しい」も同じ「ただ」から生まれた言葉です。ですから、もともとの意味は「そっくりそのまま、ほかの要素が入り込まない」ことです。私たちが人の言動を評価するときは、必ずその土台に何らかの基準があります。伝統的には、経験則、学問の書、宗教、村のおきて、あるいはRCの習慣といった「規範」と見比べます。その結果「そっくりそのまま、ほかの要素が入り込んでいない」と思ったときに使う言葉が「正しい」なのです。だから本来は「規範である〇〇に照らして正しい」と言うべきなのです。でも、近代以前の日本は、ほぼすべての人が同じ規範に従う村社会でしたから、この部分を省略しても問題はなかったと思われまます。しかし現代日本では、絶対と言える規範は無いように思われまます。それなのに、学校では一つの答えしかない問題を解くことを教えられました。だから、多様な価値観のある現代では、いつも迷うのだと思います。何が「正しい」かを思案するときは、自分は何を規範とするか、をしっかりと考えなければいけないと思います。今日が1番長い挨拶になりました。1年間お付き合いを頂き、ありがとうございました。

【報告事項】

★幹事報告

- ・例会変更の案内
- ・当クラブの例会変更案内

★出席報告

会員数	52名	出席者	35名
出席率	74.5%		
*5/16	修正出席率	・・・	100%
*5/23	修正出席率	・・・	100%
*5/27	修正出席率	・・・	100%
	(5/30変更分)		
*6/6	修正出席率	・・・	100%
*6/13	修正出席率	・・・	100%
*6/20	修正出席率	・・・	100%

★ニコニコBOX報告

計7件 ニコBOX 合計 20,000円
通算 1,153,500円

【プログラム：1年を振り返り】

◇石黒会長

1年間の総括：会長を引受けてからクラブ運営の立ち上げ、舵取り、実施においてどのような気持ちで進めて来られたかをお話し下さいました。最後は引田幹事との良きタッグが組めたと締めくくられました。(別紙参照)

◇引田幹事

1年間の実施プログラム概要を報告頂きました。47回実りある会になりました。

本日のプログラム 7月4日(水)
新年度にあたり

今後のプログラム

- ◎7月11日(水) 事業計画発表
- ◎7月18日(水) 納涼夜間例会 (@クラシコ)
- ◎7月25日(水) 卓話・前年度会計報告

★6月定例理事会報告★

- ◇在田会員 出席免除 … 承認
[定款12条3節(b)より]
- ◇仮決算及び監査委員会・最終理事会…了承
- ◇最終ニコBOXの件 … 了承
- ◇会員引継ぎ 52名 … 了承

2017-2018年度
国際ロータリーテーマ

第2610地区 富山第4分区

Rotary  Takaoka West



ロータリー:
変化をもたらす

高岡西ロータリークラブ

創立 1966年10月26日 認証 1967年1月25日 [国内創立順位 785] ● 会長 石黒孝志 ● 幹事 引田 均 ● クラブ会報 川津良成、前波 強、金森勇四郎、大原弘之、辻 美也子、伊勢豪範

1年を振り返り

2018. 6. 13

2017-2018年度 会長 石黒孝志

約束どおり、最後の通常例会の日が来ました。

会長指名を受けてから、この先どうなるのだろうと思っていましたが、アツと言う間の2年半でした。一瞬にして終わってしまったような気がします。

その2年半の前半は、我クラブの50周年記念の年でもあり、何となく華やいで、島会長も輝いて見えました。自信に溢れた島会長を見て「私はあのように成れないな」と思ったものでした。

そして2年半の後半の私の担当年度は、会員数が53名での出発となり、予算も縮小しました。また事務局員も交代して、心配したとおり、かなり苦しい運営となりました。

「こんな厄介な年になんで私なんだろう」などと思ったものですが、こんな時、私はいつもこのように自分を言い聞かせています。

「RCに限らず、どんな団体、組織でも、会長とか役員委員長と言うものは、演劇の配役と同じようなものです。自分に力があるからやるものではありません。その時の巡り合わせで偶然やらせて貰えるのです。主役に選ばれたのは運が良かったのだから感謝しなければ罰が当たります。」

ある時は殿様になり、ある時は通行人になる。だから、個人の力がどうあれ、その役に成り切らなくてはその劇が成り立たないと思うのです。会長をさせて頂いた事に感謝しなくてははいけません。成りたくてなれるものではないのですから。

そして今年は、その他の役回りを、前現次期の3会長を除く、理事役員12名の内、パスト会長7名パスト幹事2名とその他人生経験豊かな方々で構成をしました。

『何と言う人事をする。』と言われましたが、今回はこうするしかなかったのです。

皆さんに協力をお願いするに当たり、活動の心情を

「RCは質素に、社会は豊かに」

「全員参加で汗を流し、座禅を組む様に知恵を絞れ」・・・来年は地味な一年でいこう。

としてお願いをしました。皆さんは、2つ返事で受けてくださいました。

何と嬉しかったことか。今思っても涙が出ます。

組織は、これまでの委員会を再編成して、R情報、会員増強、親睦活動、会報など、どうしても単独での活動となる委員会の他は、5大奉仕委員会に集約しました。

その結果、委員長は10名で、かなり小さな組織になったと思います。ただ、クラブ奉仕委員会は、会員部門と管理部門に分けて、日常的活動に専念できるようにしました。

特に管理部門に入る会報は、全てを会員の手で作る事を目指しました。次年度もそのようにされると聞きました、とても嬉しく思います。

→裏面へ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

ではなぜ委員会の数を減らしたのか、それは会員数の減少もありますが、これまでは年間、1委員会1事業で多くの会員委員が係れる事業企画は年間ひとつ程度でした。これでは折角の人材を生かせませんし、皆さんのRCへの情熱が冷めてしまいます。

それでクラブ奉仕部門以外の4大奉仕部門でも、これまでの小委員会を集約（縮小、廃止ではありません）して、1つの委員会の人数を増やし、委員長が複数の事業を系統だてて運営をして、委員も複数の事業企画に係れるようにしました。縦につながる委員会がなくなると、別分野の委員会どうしが横にも連携できて、内容に味が出ると考えました。ただ、こうなりますと、それぞれの委員長の情熱と技量が大きく影響することになります。

ここで、今回の配役が大きくその力を発揮する事になるのです。お陰様で、皆さんは期待以上の活動をしてくださいました。私は会長として最初に企画を提示しただけで、それぞれの委員会は事務局を頼らず、もちろん頼れる状況ではありませんから、それぞれに結果を出してくださいました。

これからも事務局を頼ってはいけません。事務局は手伝い、道具です。使うものです。司令塔ではありません。司令塔は幹事です。RCの活動は、本来会員の発案を皆で知恵を絞り、汗を流して実現するものだと思います。『偉そうに、それでは今年一年お前は何かをした』と言われるます。ごもっともです。

私は例年の一通りの事を熟すので精一杯でした。飲み会も少なかったと思いますし2次会もあまりやりませんでした。かなり地味だったことをお詫びします。その分、次年度は、山田会長ですのできっと楽しいRCにして下さることと思います。私も楽しみにしています。

それで、結果として私は何も残せませんでした、強いて言わせていただければ、

- ・島年度から引き継ぎました「長期計画」を少し具体的にまとめて皆さんのお手元にお配りしました。今後の検討材料になれば幸いです。
- ・事務局の仕事を整理しました。職員がやるべき事と、会員がやるべき事を検討しました。
- ・会計の記載方法を検討して頂き、ニコBOX会計など本来の形式に整理をして頂きました。会費の減少からの財源不足もなんとか収支が納まりそうです。

最後にもうひとつ、私がやった事で意義ある事と自分勝手に思っている事は、引田さんを幹事に指名した事です。彼は、幹事の任務をととても辛抱強く遂行してくれました。その引田さんに1年の流れを体験して貰い、会長は何に悩むかを知ってもらいました。私は、RCの種を撒いたと思っています。彼はきっと素晴らしい会長になってくれると思います。その彼と事務局員が新しいRCを目指してくれることを望みます。

さて、この後は1年間の出来事を、引田幹事よりご報告申し上げます。

1年間、危うい舵取りでいろいろご心配とご迷惑をおかけしたことお詫びして、最後の報告と致します。

1年間使って頂き、ありがとうございました。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

≪ 1年（47回の例会）を振り返り ≫

2017-2018年度 高岡西ロータリークラブ

会長 石黒孝志 ・ 幹事 引田 均



『変化に向けてまた一歩』

(プログラム内容)

責任担当

例会実出席数

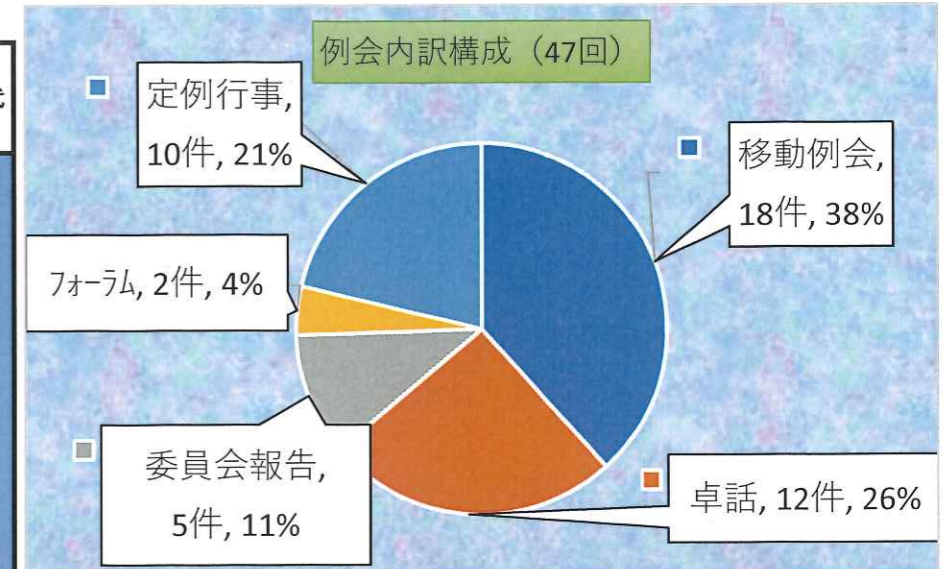
年代

移動例会	卓話	委員会報告	フォーラム	定例行事	通算回数	本年度例会回数	会報発行日	例会開催日	(プログラム内容)	責任担当	例会実出席数	年代
				1	2445	1		2017年7月5日	新年度にあたり 会長・幹事・理事の挨拶	会長	42	2017
				2	2446	2	1	2017年7月12日	事業計画の発表(各委員長)前年度会計報告	会長・幹事	40	
1					2447	3		2017年7月19日	納涼夜間例会(迎賓館ヴィクトリア高岡)	親睦活動	43	
				3	2448	4	2	2017年7月26日	富山第4分区前島修ガバナー補佐訪問	会長	41	
			1		2449	5	3	2017年8月2日	全体委員会(フォーラム形式)	幹事	39	
				4	2450	6	4	2017年8月9日	下口幸雄ガバナー公式訪問	会長	38	
	1				2451	7	5	2017年8月23日	会員卓話「増強の現状について」 鍋嶋範和	プログラム	40	
2					2452	8		2017年8月30日	職場例会 勝興寺	職業奉仕	43	
		1			2453	9	6	2017年9月6日	委員会報告	幹事	43	
3					2454	10		2017年9月10日	早朝例会(古城公園内)	社会奉仕	24	
	2				2455	11	7	2017年9月20日	会員卓話「金型のあれこれ」 野澤朱美	プログラム	39	
	3				2456	12	8	2017年9月27日	卓話「大伴家持生誕1301年記念」 大野洋靖	クラブ奉仕	38	
		2			2457	13	9	2017年10月4日	委員会報告	幹事	40	
	4				2458	14	10	2017年10月11日	会員卓話「段ボール業界の今」 金田豊和	プログラム	38	
	5				2459	15	11	2017年10月18日	卓話「高岡愛育園の現状」 園長 高田博之	クラブ奉仕	36	
4					2460	16		2017年10月29日	地区大会参加 ホスト加賀RC	幹事	15	
				5	2461	17	12	2017年11月1日	地区大会報告 ホスト加賀RC	幹事	42	
5					2462	18		2017年11月12日	早朝りんご狩り例会 愛育園・新生苑	社会奉仕	32	
	6				2463	19	13	2017年11月15日	会員卓話「商品の付加価値を高める包装とは」 伊勢豪範	プログラム	35	
	7				2464	20	14	2017年11月22日	卓話「長時間と労働災害」 畠山務管理事務所 所長 畠山義明	職業奉仕	37	
6					2465	21		2017年11月26日	早朝例会(古城公園内)	社会奉仕	21	
				6	2466	22	15	2017年12月6日	年次総会 次年度会長 山田正博 次次年度会長 横田純一	会長	39	
				7	2467	23	16	2017年12月13日	前期を振り返り	会長・幹事	39	
7					2468	24		2017年12月20日	年忘れ夫人同伴夜間例会 於:ホテルニューオオタニ高岡	親睦活動	43	
8					2469	25		2018年1月5日	正式参拝例会 於:射水神社	幹事	30	
	8				2470	26	17	2018年1月10日	会員卓話「北國銀行の働き方改革」 谷口 進	プログラム	35	
9					2471	27		2018年1月17日	新年懇親例会 於:福島	親睦活動	40	
	9				2472	28	18	2018年1月24日	卓話「スポーツを通じたまちづくり」 小野勝一	社会奉仕	35	
10					2473	29		2018年1月31日	職場例会 アイシン軽金属(株)	職業奉仕	39	
	10				2474	30	19	2018年2月14日	卓話「地区国際奉仕委員会の役割」 成瀬亮太郎	国際奉仕	41	
11					2475	31		2018年2月21日	雪見酒例会 於:やすらぎ庵	幹事	40	
	11				2476	32	20	2018年2月28日	会員卓話「富山新聞社の働き方改革」 麻本和秀	プログラム	38	
	12				2477	33	21	2018年3月7日	卓話「インターアクトと私」高岡商業高校生徒 中村 萌	青少年奉仕	41	
			2		2478	34		2018年3月14日	クラブフォーラム「会員増強」	会長	33	
				8	2479	35	22	2018年3月28日	PETS(会長エレクト研修セミナー)報告	会長エレクト	40	
		3			2480	36	23	2018年4月4日	委員会報告	幹事	35	
12					2481	37		2018年4月11日	高岡北RCと合同懇親例会<ホスト:高岡西RC> 射水神社	親睦活動	43	
13					2483	38		2018年4月14日	高岡愛育園ピクニックサービス例会(桜ヶ池公園)	社会奉仕	21	
				9	2482	39	24	2018年4月25日	地区研修・協議会報告	次期会長・幹事	31	
14					2484	40		2018年5月1日	御車山祭例会 高岡信用金庫本店	幹事	36	
15					2485	41		2018年5月13日	高岡ねがいみち駅伝例会 高岡大仏前給水所	幹事	38	
		4			2486	42	25	2018年5月16日	委員会報告	幹事	38	
16					2487	43		2018年5月23日	友好クラブ上田東RC40周年記念例会	幹事	25	
17					2488	44		2018年5月27日	早朝清掃例会(古城公園内)	社会奉仕	23	
		5			2489	45	26	2018年6月6日	委員会報告	幹事	40	
				10	2490	46	27	2018年6月13日	一年を振り返り	会長・幹事	35	
18					2491	47		2018年6月20日	新会員歓迎会&最終夜間例会 於:トップレストラン"フォーシーズン"夫人14名	親睦活動	45	

★2月7日例会 大雪の為中止(駐車場確保不可)

ホーム例会29回

【ホーム以外18回】



2017-2018年度 主な社会奉仕活動

◇2017年11月12日(日) リンゴ狩り&かたかご植栽例会 @国吉りんご農園



◇2018年4月14日(土) 愛育園研修会 @桜ヶ池公園 自遊の森



◇高岡古城公園ゴミゼロプロジェクト (9/10、11/26、5/27)



◇2018年5月13日(日) 高岡ねがいみち駅伝例会 @高岡大仏前給水所 高商のみなさんも応援



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2491回 例会 2018年6月20日(水)
新会員歓迎会&夫人同伴最終夜間例会 会員45名、ご夫人14名

開催場所：ホテルニューオータニ高岡14Fトップレストランフォーシーズン

司会：松崎雅子SAA
 例会開会点鐘 石黒孝志会長
 歓迎懇親会 司会：千田親睦活動委員長
 会長挨拶 石黒会長
 乾杯挨拶 平田パスト会長
 余興：フレアーカクテルショー
 ニコBOX発表
 現・次期会長幹事引継ぎ式(ラベルピン交換)
 閉会挨拶 在田副会長
 「手に手つないで」 安川会員



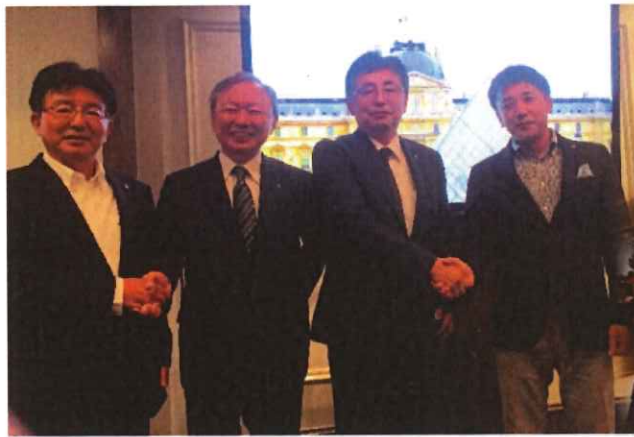
↑新会員2名



1年間お疲れ様でした!

★出席者 45名

★ニコBOX 21件 71,500円 通算 1,225,000円



クラブ会報・広報・雑誌委員会活動報告

①クラブ会報について

1年間顧みれば、まさしく変革の年でありました。委員及び新事務局と一緒に会報の発行に、休刊することなく、なんとか発行できました。(年間28回・原則ホーム例会時に発行)

②広報活動

社会奉仕活動「ゴミゼロプロジェクト」のマスコミ関係者への広報活動

③雑誌「ロータリーの友」の紹介(12回)

委員持ち回りで10分間紹介(会長の配慮)

④委員会開催(年4回)

2017/4/26(準備計画) 2017/5/31(計画再検)

2017/12/1(中間レビュー) 2018/6/22(反省会・引継)

【編集後記】

この紙面をお借りして、委員全員及び事務局のご協力のもと、無事役目を終えたことを感謝申し上げます。また右記の反省点を踏まえて、次年度委員長に申し送りいたします。

2018年7月4日 川津良成

会報のレビュー

1. 表記ミス

☆2017/8/23発行(表紙右上段)

詳細はNo.2406⇒(正) No.2046の会報参照

☆2017/12/6発行(表紙上段タイトル)

2017.11.22⇒(正) 2017.12.6

2. 定例理事会報告の記事もれ(10月11月12月)

改善策⇒次年度からは、理事会議事録の内容を事務局から広報委員長へ報告する。

4. 写真の取扱い注意(会長の顔写真反転)

考えられる原因⇒エクセル(ページレイアウト)

回転機能の左右回転誤作動ミス?

2017/7/12発行

2018/1/24発行(反転)



5. 記事のフライング(2018年3月28日例会)

「次年度理事役員各委員会構成表」の記事掲載の承諾確認を怠ったため、各委員長さんにご迷惑をおかけしました。⇒今後は幹事に確認して掲載。